

かがやき 楠小だより

「地域を愛し、夢に向かって たくましく生きる子どもの育成」

おめでとう ございます②～ロ石フットボールクラブ～

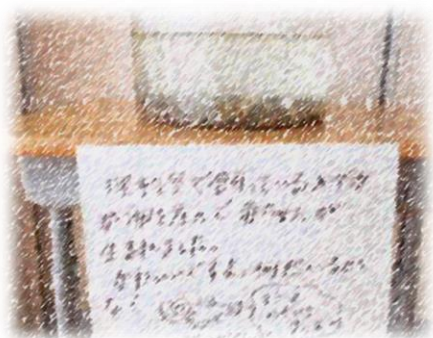
楠栖小学校単独の社会体育クラブはありませんが、いろいろなクラブに加入して頑張っている楠っ子がいます。今回、〇〇フットボールクラブが「JFAバーモンドカップ」の県予選で好成績を上げ、全国大会へ出場します。このチームのメンバーとして6年生の「〇〇さん・〇〇さん・〇〇さん」がいます。全国大会出場とはすばらしいことです。元気いっぱいの活躍を期待しています。

※今後、スポーツ以外でも、市・県等で素晴らしい成績を収めら、紹介してもよいといわれる方は、学校にご連絡ください。



体験を通して～実際に見て・触って・感じて～

「いのち」の学習は、6月だけではありません。日々、すべての教育活動で行っています。その学習環境が整っているのも楠栖小の良さです。花などの植物の命を守ろうと、水やりを行っている委員会や学年があります。野菜を育て、収穫することで、「いのちをいただいていること」を考えている学年もあります。また、5年生は、メダカの学習を通して「いのちの神秘性」を学習しています。どうぞ、ご家庭でも、日々命の大切さをお話してください。



ウイズ コロナ～できることを考えて～

2019年の12月からずっとコロナ禍で生活しています。なかなか新型コロナウイルス感染症が終息しないため、「ウイズ コロナ」の考えも必要だと感じています。楠栖小では、楽しく子どもたちが生活できるよう、運動場での外遊びや縦割り活動を実施しています。また、7月に入り、やっと縦割り

遊び、そして放課後子ども教室を行うことができました。子どもたちの笑顔が印象的でした。感染予防を行うことはとても大変で、神経を使いますが、子どもファーストで活動していきたいと考えています。しかし、残念ながら、7月に入り感染者が増え、第7波到来か？と世間では言われています。楠栖小で感染者が増えることで、子どもたちの笑顔がなくなることもあります。今後の状況を確認しながら、過ごしていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。（残念ながら、14日の放課後子ども教室は、中止いたします。）